

## 教育委員会定例会（平成21年10月）会議録

1. 日 時	平成21年10月1日（木） 16:00 ～ 17:20
2. 場 所	別子銅山記念図書館 多目的ホール
3. 出 席 者	委員 長 宇 野 征 一 委 員 太 田 恵理子 三 木 由紀子 小 野 正 師 教 育 長 阿 部 義 澄 事 務 局 長 高 橋 康 文 総 括 次 長 近 藤 清 治 次 長 秋 本 司 課 長 関 福 生 藤 田 秀 喜 村 上 久 和 曾 我 幸 一 館 長 坂 本 睦 美
4. 教育長の 一般報告	教育長報告 9月分行事報告及び10月分行事予定について その他
5. 記録者氏名	社会教育課 帆谷 麻衣
	<議 案>  議案第32号 平成20年度教育費の決算について  <その他>

<p>宇野委員長</p>	<p>それでは定刻がまいりましたので、ただ今から平成21年第10回新居浜市教育委員会定例会を開催いたします。</p> <p>本日の会議録署名委員は、三木委員さん、小野委員さんをお願いいたします。会期は本日限りといたします。平成21年第9回定例会会議録は、太田委員さんと、三木委員さんに署名をいただいております。</p> <p>それでは、教育長の一般報告について、教育長お願いします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>それでは、一般報告を行います。資料の2ページをご覧ください。</p> <p>9月の主な行事についてご報告いたします。</p> <p>4日 石川県で開催される、第64回天皇杯全日本軟式野球大会に、県代表として出場することになりました秋山工業倶楽部の選手・監督ら関係者が、市長に表敬訪問をされました。</p> <p>6日 新居浜市PTA連合会主催の第18回レクリエーションバレーボール大会が市民体育館と東中学校体育館を会場として、市内小中学校26校から各校1チームが参加し開催されました。スポーツ活動を通じて、会員相互の親睦を図るとともに、明るい地域づくりに寄与する目的で開催されました。優勝は中萩中学校、準優勝は泉川小学校、三位は浮島小学校と神郷小学校となりました。</p> <p>7日 臨時校長会を開催し、平成21年度全国学力・学習状況調査結果に基づいての今後の取組について協議を行いました。各学校では、児童生徒への個人票の返却を10月9日までに伝え、11月末までに各学校での改善報告を公表することになります。</p> <p>8日から10日 市議会定例会一般質問が行われました。今議会では、7名の議員さんから、障がい児への支援、中学校の選択制、新型インフルエンザ対応、公民館の駐車場、郷土芸能の伝承と保存活動、学校給食、放課後児童クラブ、DV防止に向けての支援、スポーツ振興計画の策定についての質問がありました。</p> <p>12日 平成21年度企画展「高橋祥翠書展」の開展式が書道を始め、芸術を愛好する方々の参加を得、執り行われました。高橋祥翠先生は会社員として勤務しながら書道家として市展審査員なども務め、現在も活躍されており、行草体の漢詩や自作詩などを題材にした多彩な書道作品を紹介してくれました。</p> <p>13日 中学校の運動会が、二学期始まって早々でしたが、各学校の特色を發揮しながら開催されました。</p> <p>新居浜文化協会の創立60周年記念の集いが「絆で築こう故郷の文化力」のテーマで開催されました。記念特別講演として「自然との共生 故郷の再生」の演題で作家の立松和平先生の講演が行われました。先生の故郷である足尾銅山への植樹活動や北海道知床での地域活動について語られました。また、テーマにそって、ジャーナリストの白鳥正夫氏（新居浜市出身）の司会で、立松氏、好井文化協会会長らとのフォーラムが開催されました。</p> <p>14日 福祉教育委員会が開催されました。</p> <p>15日 平成21年度新居浜市体育・スポーツ功労者被表彰候補者選考委員会が開催されました。</p> <p>17日 第64回国民体育大会新潟大会に県代表として出場する、新居浜市選手団の壮行会がもたれました。大会は9月26日</p>

から10月6日まで開催され、13競技、18種別、選手30名、監督3名、合計33名の参加となります。昨年よりも10名の増加となり、日ごろの練習の成果を発揮してほしいと思います。なお水泳競技につきましては、9月9日から13日の間に実施されました。

第6回新居浜市議会が開催され、委員長報告等がされ、議案等についてそれぞれに決定をいただきました。

24日 第20回新居浜市中生英語スピーチコンテストが実施されました。今年は、市内11中学校からの代表弁論者と市内中学生、保護者、教員等約400人の参加がありました。第一席には、東中学校の横山香菜さんのBe a Kasoken no Onna!、第二席には、中萩中学校直野愛さんのHeart to Heart、第三席には、川東中学校の藤井摩耶さんのThe Power of Helpが選ばれました。三名ともに美しい発音で、堂々と自分の考えを主張していました。このほか、英語スピーチコンテストが平成2年に新居浜ライオンズクラブに支援を受けて開始され20回を重ねてきたことから感謝の意を込めて教育委員会から新居浜ライオンズクラブに対しまして感謝状の贈呈を行いました。また記念として、第10回大会の第一席に選ばれ、県大会で県代表となり、高円宮杯全国英語弁論大会に参加した近藤加奈子さん（現在県立北条高校教諭）が、英語弁論への取組が自分の進路決定の起点になったと、現在までの人とのかかわりを含めて、中学生により身近な体験を語ってくれました。

25日 中学校の市内一斉の「学校へ行こう日（デイ）」が実施されました。特別な行事で参観者を増やすのではなく、日々の授業の実践で保護者や地域の方々の積極的な参加を得ることができればと思います。学校は子どもたちに学力をつける授業改善が図られた授業を見ていただければと思っています。

26日 公民館活動リーダー（志縁人）養成塾社会教育特講①が開校され、「先進地に地域づくりのノウハウを学ぶ」としての鼎談が実施されました。講師は、高松市三谷コミュニティーセンター長の溝渕雅子氏、松山市久米公民館運営審議会委員長の仙波英徳氏、新居浜市教育委員会社会教育課長の関福生が行いました。

世界寺子屋運動20周年記念 2009年度四国ブロック・ユネスコ活動研究会が新居浜市で開催されました。大会テーマとして「別子銅山関連の近代化産業遺産との共存」ー近代化遺産を守り、価値を伝えていくためにーを、四国各地でユネスコ活動に取り組んでいる方々を中心に、広瀬歴史記念館 末岡照啓名誉館長による「世界とつながる別子銅山」の記念講演や青年部の活動報告として新居浜南高校の情報科学部による「銅山人（やまびと）の歌～銅山人が語る銅山の記憶～」として発表されました。また、翌日には日本ユネスコ協会のプレゼンテーションが行われ、意見交換によってユネスコ活動を深めていきました。

防災講演会が「今年に発生した豪雨災害の実態と教訓」について、愛媛大学防災情報研究センターの鳥居謙一教授・矢田部龍一教授によって開催されました。

27日 小学校の運動会が開催されました。午前中は運動会日

和でしたが、午後は曇り、雨が降りましたがすべての種目を終えることができました。教育委員会から来賓として参加していただきました教育委員・事務局の職員の方々ご苦勞様でした。感想等がありましたら後程ご披露をお願いいたします。

28日 平成21年度「中国徳州市政府友好訪問団」の新居浜市長表敬訪問が行われました。今後の友好都市交流協議が行われ、午後から新居浜市内の施設や企業訪問が行われました。

29日 平成21年度学校経営第三者評価の対象校として西中学校が県指定され、評価者が教育委員会を訪問されました。

教育委員会の点検・評価に関する事務事業説明が評価委員さん（今井基博氏・小野トヨミ氏・讃岐幸治氏）に各課長から行われました。11月の定例教育委員会に報告がされたのち、12月の定例市議会に報告されることとなります。

30日 肢体不自由児父母の会の方々が、これからの方針について相談に来られました。

その他、10月の主な行事予定について報告を申し上げます。

- 1日 学校出前コンサート（金栄小学校・広瀬歴史記念館）  
第24回新居浜市民俳句大会
- 2日 学校出前コンサート（垣生小学校・東中学校）
- 3日 公民館活動リーダー（志縁人）養成塾社会教育概論④
- 4日 総合防災訓練 生き生き幸せフェスティバル  
お母さんコーラス大会INにはま（マイントピア別子  
野外ステージ）
- 6日 中学校新人体育大会（7日まで）  
公民館館長・運営審議会委員長合同会
- 7日 第2回発達支援協議会
- 8日 小学校の「学校へ行こうデイ（日）」
- 10日 第40回記念新居浜市民体育祭開会式並びに記念講演会（二宮清純氏）  
こども夢未来基金事業「新居浜子ども博士養成講座」（多喜浜塩田遺跡巡り）
- 11日 第40回記念新居浜市民体育祭ふれあいスポーツの開催
- 16日・17日・18日 地方祭
- 20日 中学校の修学旅行が開始
- 21日 第45回新居浜市小学校陸上記録会
- 22日 第59回新居浜市美術展覧会前期展
- 24・25日 こども夢未来基金事業「新居浜子ども博士養成講座」（別子銅山子ども探検隊）
- 25日 にはまやんちゃKIDS2009  
第26回ウエイト制オープントーナメント全日本拳武道選手権大会
- 29日 第59回新居浜市美術展覧会後期展
- 31日 こども夢未来基金事業「新居浜子ども博士養成講座」（新居浜子ども検定）

以上で、一般報告を終わります。

<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。教育長の一般報告について何かご意見ありますでしょうか。特に無いようですので、9月の運動会に参加いただきました感想をお願いいたします。小野委員さんから順によろしいでしょうか。</p>
<p>小野委員</p>	<p>はい。私は、9月13日の大生院中学校の運動会に参加させていただきました。感じましたことは、開会式の入場行進ですが、1年生は手と足を直角くらいまで上げてきっちり動かして、学級旗も角度良く上げておりましたが、それに比べて3年生は大人になりつつあるからでしょうか、そろそろと動かしておりました。それでも、競技になりますとやっぱり3年生は3年生らしい力強い感じを受けました。それともう1つは、クラス対抗の時に、子どもたちも一生懸命頑張っているのですが、そこに必ず担任の先生の本気の関わりの成果のようなクラスのチームワークや子どもたちの真剣さを垣間見ることができました。子どもたち、生徒だけの競技ではなくて先生も巻き込んだ、その後ろに控える先生の競技のような感じもいたしました。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>はい、ありがとうございました。阿部教育長お願いします。</p>
<p>阿部教育長</p>	<p>私は、13日は文化協会の60周年記念講演に参加しておりましたので、中学校の運動会には参加することができなかつたのですが、小学校は川東校区の神郷、多喜浜、垣生、浮島、高津を市長と一緒に回りました。各校独自のやり方があったように思います。例えば、入場行進について、中学校は先ほど小野委員さんが言われましたようにきちんと行っているようでしたが、開会式に間に合った多喜浜小と神郷小は、入場門からそのままグラウンドの中に入ってきて一列に揃ったら全員で前に行くというやり方でした。やはり違いがあるなと思いました。また、大規模校は大規模校なりのやり方があり、浮島は地域の運動会と学校・児童の運動会の種目を交互に行っておりました。また、小学生の競技の中にいろいろな役割をもって地域の方々が参加しておられました。また、地域の方々の種目に小学校高学年が運営する側に参加するようなかたちで、地域との連携というものを感じられました。ただ、高津になってくると児童数が多く、そして自然の影響で乾燥していたこともあり、ほこりが凄かったので大変だったと思います。神郷と多喜浜では前日に水を撒くなどの対応をしておりました。今、インフルエンザ等も流行しておりますので、今後考えないといけない学校経営になるのかなと思いました。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。続いて高橋事務局長お願いします。</p>
<p>高橋事務局長</p>	<p>私は、中萩中学校に行かせてもらいました。今まではずっと小学校だったのですが、久しぶりに中学校の運動会へ参加しました。やはり、小野委員さんの言われるように非常に力強い。それとクラス対抗ですので、みんな非常に団結力があり、気合を入れるその姿は非常に競争心、団結心がありました。それから、綱引きをしている時に先生が必至で応援している姿は、非常に印象的でした。</p>

<p>宇野委員長</p>	<p>た。久しぶりに中学校の運動会に参加して、やはり小学校と違いスピーディーで力強く大変おもしろかったです。以上です。</p> <p>ありがとうございました。続いて近藤総括次長お願いします。</p>
<p>近藤総括次長</p>	<p>私は、船木小学校へ行かせていただきました。船木小学校は開始時間9時30分からだったのですが、少し早めに行って様子を見ておりますと、各自校舎の中で大きな声を出して練習をしていました。そのような大きな声を出している姿はやる気満々というような感じを受けました。個人のかげっこでは、電動車いすに乗った障がいのあるお子さんも同じように走りあっていました。そのなかで父兄も子どもたちもよりあたたかい目で応援したというような、非常にあたたかみのある運動会だったように思います。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。続いて関社会教育課長お願いします。</p>
<p>関社会教育課長</p>	<p>私は、泉川中学校と小学校に寄らせていただいたのですが、最近学校支援の活動が増えてきた成果かもしれませんが、来賓席のほうに見守り隊であったり、いろいろな地域の自治体の役員であったり、昔よりだいぶ増えたような感じがいたしました。あと中学校は、子どもの数が減っておりまして、小学校と比べて運動会的には少しさみしいのかなという印象は持ったのですが、みんな一生懸命に頑張っている風景を目にすることができて、非常にうれしく思いました。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。続いて村上学校給食課長お願いします。</p>
<p>村上学校給食課長</p>	<p>私は、新居浜小学校へ参加させていただきました。去年は中学校だったのですが、小学校の場合は学年によりさらに体格差が違うということを実感しました。1年生が入場した時には、近くの席からも『小さい』というような声が聞こえました。競技に関しましては、低学年はかわいくそしてやさしく、高学年は力強くたくましさを感じられました。特に1年生のダンスでは『かわいい。かわいい。』という声が会場のあちらこちらから聞こえてきました。6年生の疾走については力強さを感じました。1年生から6年生の競技の中それぞれに、学年毎の成長の跡が感じられるいい運動会だったと思います。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。続いて坂本図書館長お願いします。</p>
<p>坂本図書館長</p>	<p>私は、宮西小学校に行きました。高学年が低学年をおぶって走るとか、校長先生、教頭先生、それから担任の先生が一緒になって参加できるような競技とかもありまして、とてもほのぼのとした運動会だったと思います。今どきの音楽を使って踊るリズム体操であったり、最後に男女がペアになるような競技であったりとか、最近の運動会の様子が見られて楽しく過ごすことができました。</p>

<p>宇野委員長</p>	<p>た。</p> <p>ありがとうございました。続いて曾我発達支援課長お願いします。</p>
<p>曾我発達支援課長</p>	<p>私は、金栄小学校の運動会へ参加しました。競技の半分くらいが複数学年、1・2年生でひとつの競技を行うといった工夫をしながら行っておりました。また、子どもの数は増えているとは思いますが、まだ少ないということで、各担当を持つ子ども、例えば放送担当の子どもが自分の競技の放送をして走って競技に参加しておりました。そのような慌ただしい風景も見られました。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。続いて藤田学校教育課長お願いします。</p>
<p>藤田学校教育課長</p>	<p>私は、西中学校の運動会に参加させていただきました。私は、初めて来賓というかたちで本部席の一番前で見ることができたことが一番うれしかったです。本部席から見ますと入場行進からラジオ体操すべて感激いたしました。天候も前日には雨が降っておりましたが、当日はすばらしい天候に恵まれ、予定通りに開催できました。先生に聞いてみると、4年ほど雨で延期され予定通りに開催できていなかったそうです。もう1点、西中学校では初めてかどうかはわかりませんが、1年生から3年生まで全体のクラス対抗の綱引きがありまして、1年生が3年生にトライをするというのは、非常にこちらにも興奮して長居をしてしまったのですが、非常に楽しかったです。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。続いて秋本次長お願いいたします。</p>
<p>秋本次長</p>	<p>失礼いたします。非常に複雑な思いで見させていただきました。こういう特別活動というものは、子どもたちになかなかできなかったこと、あるいは今まで頑張ってきたことが見事に発揮されて、保護者の方、先生方が、感激して子どもたちの力はすばらしいなという思いで運動会を終えることができるということが多くの学校で起こるかと思えます。しかし、それができない困難な状況がある学校であっても、教員がこれだけはこういう風にしようと指導をすることが、今後大事になってくるのではないかと感じ、非常に複雑な気持ちになりました。</p> <p>そしてもう1つは、運動会というものは教科学習では得られない学校の存在価値というか生きる力といえますか、将来に渡って身につけなければならないものを身につけさせるといった大事な要素・ねらいを持っていると思うのですが、そういうものを本当に最近の運動会でねらいをもって指導しているのかという思いがあります。ねらいを持って指導をするということは、私が現場にいた頃から先生方をお願いしていたことなのですが、本当に細かいですけども、例えば、係の仕事であるとか、ラインに沿って歩くこと、旗のあげ方であるとか、昔は子どもたちにきちんと指</p>

	<p>導していた集団行動が忘れられているというような状況がありますので、そういうことについてはきちんと指導して欲しいなという気持ちを持ちました。</p> <p>小学校のほうにも参加したのですが、小学校のほうでは、マッサージいわゆるダンス・表現運動というものですが、これは保護者の方が自分の子どもたちを見るときに学年で行う表現活動を一番楽しみにしているものだと思います。みんなで表現する美しさをもう一度中学校でも取り入れられるといいなと思いました。中学校では、最近ほとんどが初めにラジオ体操を行わず、ストレッチとなっております。音に合わせてストレッチということで1つのマッサージと取り扱おうと思えば取り扱えるので、そういうねらいをもって行うことが大切だと思います。今まで先輩方が伝えてきた非常に大事なものはきちんと伝えていく。その方法を知らないという世代の教員もおりますので、40代後半から50代の教員が指導して伝えていくことも大事なのではないかと思います。以上です。</p>
小野委員	質問よろしいでしょうか。
宇野委員長	はい、どうぞ。
小野委員	ラジオ体操は学校で行うか行わないかは自由に決めることができるのですか。指導したりできないのですか。
秋本次長	はい。そうです。教育課程の中で、決められてはおりませんので、学校で自由に決めることができます。
宇野委員長	秋本次長の熱い思いが語られたように思います。続いて三木委員をお願いします。
三木委員	私は、角野小学校に参加させていただきました。子どもが卒業してからも毎年見させていただいておりますが、ちょうど直前までインフルエンザの影響で6年生が学年閉鎖だったこともあり、先生方も開催できて安心しているようでした。子どもたちも入場行進は少し不安そうな様子もありましたが、いざ競技が始まると本当に一生懸命で、子どもがいた頃を思い出して懐かしく思いました。特別支援学級の子どもたちもみんなよく頑張っていました。天候の加減で、昼からすごく雨が降った時があり、ちょうど6年生の組体操の最中で、雨の中大変そうでしたが、みんなすごく頑張っていたのでいい思い出になったのではないかなと思います。以上です。
宇野委員長	ありがとうございました。太田委員さんお願いいたします。
太田委員	私は27日の中萩小学校の運動会を保護者として見させていただいたのですが、中萩小学校の伝統の競技がいくつかありまして、5年生は各地域の法被を着て踊る表現・マッサージ、6年生は組体操といった伝統的な競技と新しい競技がありました。新しい競



<p>宇野委員長</p>	<p>技に加わったのは、環境問題をテーマにした競技があり、ゴミの分別をしたり、環境標語を読みあげる競技があったりという工夫しているなと思いました。中萩は大規模校なので、保護者の方、観覧者が多いのですが、毎年禁酒・禁煙が問題になるのですが、今年はP T Aが事前に注意事項を配った紙に大きな文字で『禁酒・禁煙』と書いてあり、P T Aがパトロールを行うのですが、その時に口では注意しにくいということで、文章を書いた紙を渡すなどの対応をしていたようです。いろいろと工夫のあった運動会だと思いました。</p> <p>はい、ありがとうございました。</p> <p>私は、船木中学校と垣生小学校に行きました。船木中学校の場合、大きな学校ではありませんので、和やかな場面もありました。入場行進の一生懸命さ、リレー競技の接戦の場面や綱引きの熱戦とか勝ち負けにこだわりすぎてはいけないけれども、『負けたくない。勝ちたい!』というような子どもたちの気持ちが非常に自らの心を熱くする。まわりに熱き心が伝わって、それこそ鳥肌がたつような場面もありました。ドキドキするような、感激するような場面がありました。応援合戦は、4分間のためにおそらく夏休みから練習して、自分たちで考えて、自分たちで工夫しながら、高等学校の応援の様子を見に行つて、やらされたのではなく自分たちで自主的にやったことに値打ちがあると思います。あの応援合戦の意気込みといえますか、本気・真剣さが表れているように感じました。応援合戦がある学校もない学校もあるけれども、非常に大きな大事な子どもたちが育っていく場面であるなと感じました。</p> <p>9月13日の運動会ということで、あまり練習する時間がなかったかなとも思いますが、秋本次長の言われた通り、歩き方、手の振り方、旗のあげ方など、教えていかなければならないこと、鍛えていかなければならないことというものもあるかと思えます。やはり中学生になってきますと、かわいいだけではすまされないので、大事だと感じました。船木中学校の開会式はストレッチ、垣生小学校はラジオ体操をしておりました。小学校1年生も動きが反対になっている部分もあったけれども、朝礼台の6年生の見本を見て一生懸命しているのだから、中学生もやればできるのになと思いました。</p> <p>小学校も中学校も運動会というものは地域・学校をあげての年に1回の最大イベントだと思います。また小学校くらいになると、朝からシートを広げて、昼休みにお弁当を食べる場面もあります。そのような地域の人たちが注目して、参加してくれて、いわゆる学校と地域の連携・連帯感を育てる大きな場面だと思いますので、学校として非常に重要な行事だということを再確認していただきたいなということを感じました。</p> <p>いろいろご感想を聞かせていただきましてありがとうございました。新居浜市の子どもたちは一生懸命頑張っていたということですね。</p> <p>そうしましたら、議案の審議に入りたいと思います。議案第32号 平成20年度教育費の決算について、事務局からお願いし</p>
--------------	--

	ます。
近藤総括次長	はい。それでは議案書の7ページをご覧ください。 <資料に基づき説明>
宇野委員長	ありがとうございました。ただ今のご説明で何かご質問はございませんか。
太田委員	はい。ほとんどの項目で、執行率は90%を超えているのですが、社会教育費のなかの郷土美術館費、青少年教育費、青少年センター費は90%を超えていないのですが、これはうまく節約がなされたということですか。
近藤総括次長	まず、郷土美術館費の88.8%についてですが、一部工事がございます、この分が減額となっております。それと企画展で印刷物を予定したのですが、それが入札によって安くなったということでの決算額になります。
関社会教育課長	青少年教育費の関係ですけれども、この部門は子どもゆめ未来基金事業のなかで、若干人数が少なくなりましたので、バス代や一人一人の経費などの関係で決算額が下がってきたと思われまます。青少年センターの関係のほうですが、こちらは節約でございます。
宇野委員長	他にございませんか。それでは特にご意見がないようですので、議案第32号についてご承認いただける委員さんは挙手をお願いいたします。(全員挙手) 全員挙手ですので、承認とさせていただきます。 予定の議事は以上ですけれども、その他のほうで報告事項がありましたらお願いします。
阿部教育長	はい。生徒指導関連につきましては月初めですので、4、5日たたないとわかりません。 不審者情報のほうですが、9月までで11件となっております。昨年度に比べるとずいぶん減ってきているように思いますが、1学期・2学期・3学期という見方で例年を見比べていきますと、特に6月が多かったと思います。問題としましては、下半身の露出というものが今年が多いととらえております。 次に、お手元に愛媛の未来をひらく少年の主張大会という資料があるかと思えます。新居浜市の中学校の弁論大会で別子中学校の北田さんが3席に入ったのですが、県の少年の主張大会で最優秀賞ということで、四国大会に進みます。四国大会で選ばれたら全国大会へということですが、まだ聞いておりません。 次に、お手元にあります新居浜市内の中学校選択制の資料は今年10月1日から小学校6年生に配布し始めたものです。だいぶやわらかくなってきたのではないかとは思いますが、まだまだ小学校6年生または保護者が読んで理解できるかといえば、非常にわかりにくいと思います。業界言葉で書きすぎているのではない

	<p>か、学校の教育目標、いろいろな学校像、教師像このあたりをもう少し具現化といいますか、もう少し子どもたちにわかりやすい内容であって欲しいなと思います。それが、魅力ある学校づくりに繋がっていくと思いますし、そういう点でいえばあまりにも抽象的すぎるような気がします。保護者・生徒の目線で作って欲しいなと思いました。なお、資料の最後の方に、今年議会でも問題になりました選択制をどうするのかという取組のなかでのアンケートがあります。昨年と違う方法で行い、見直していきたいと思います。</p> <p>次は、インフルエンザのことについてご報告したいと思います。9月中に角野小学校で4年生、6年生が学級閉鎖・学年閉鎖ということがありましたが、10月1日現在では、神郷小学校で6名（4年3組：3名、4年2組：2名、4年1組：1名）、東中学校が3名（学年・性別さまざま）、角野中学校で2名（2年3組）という状況で、新居浜市内で11名が出席停止となっております。神郷小学校では、校医さんと4年生について学級閉鎖をしようかと相談しましたが、昨日と比較して急激には発症者が増加していないこともあり、学級閉鎖はもう少し様子を見ようということになっております。9月中を通して考えてみると上部地区・角野校区で9月は流行しましたが、現在は神郷校区で発症者が出ていることから、上部地区は治まって、川東地区で流行してきているのかなと思われます。そして、先日臨時校長会を行い、今日改めてインフルエンザへの取組というかたちで、各遊歩時間に手洗い・うがいを徹底するようなことをお願いしました。学校ですべてを消毒することは難しいので、うがいを徹底させることに効果があるのではないかと思います。ある学校で、子どもが授業後の遊歩時間にうがい・手洗いを徹底させていたら広がりが減ったというような報告もありました。また、ホームページにインフルエンザの状況について出しておりますが、毎日の状況については午前中に各学校に問い合わせ、取りまとめて、各学校へ市内の状況というかたちで伝えるという対応をしております。</p>
宇野委員長	他にございませんか。
坂本図書館長	<p>図書館から行事のお知らせをいたします。図書館まつりを11月1日（日）に催します。10月27日から秋の読書週間が始まります。11月1日に一日市民のみなさんに図書館を楽しんでいただくということで、一日で4つのイベントを行います。毎年、ブックリサイクルといって、不要な本を市民の皆さんにお渡しするという行事は何年も続いておりますが、それに加えて手づくり本講座であるとか、図書館見学ツアー、本の整備とかお話会ということを企画しております。</p>
宇野委員長	はい、ありがとうございました。
小野委員	質問なのですが、夏に幽霊とかお化けの夜のお話し会はあったのですか。

<p>坂本図書館長</p> <p>関社会教育課長</p>	<p>はい。たいへん盛況でした。</p> <p>社会教育課から2点ほど報告させていただきます。先ほど、教育長の報告にもございましたが、29日に教育委員会の点検・評価についての説明会が行われました。本年度は、全部あわせた事業を対象にしたものでございますが、21の事業についての提起が行われました。讃岐幸治委員、小野トヨミ委員、今井基博委員の3名の学識経験者に議論をしていただきまして、だいたい5時間くらい時間をかけまして、協議をいたしました。今月15日までにそれぞれの委員のみなさんに意見書を提出していただいて、来月の教育委員会のなかで諮らせていただいて、12月の議会への提出ということになろうかと思えます。また、来月よろしくお願ひいたします。</p> <p>もう1点になりますが、現在公民館の来年度の体制に向けて、公民館地域主導移行検討委員会という会をもっております。4回の議論のもとに要望書がまとめられつつあります。11月6日に公民館長と運営審議委員との合同会がございまして、そのなかで議論がなされ、今後來年度についての体制も検討を進めてまいりたいと思えます。またいろいろとご意見を伺えたらと思えます。以上です。</p>
<p>宇野委員長</p>	<p>ありがとうございました。それでは、次回の開催日を決めさせていただきます。11月の定例会は11月12日木曜日16時より開催させていただきます。</p> <p>それでは、平成21年度第10回教育委員会定例会を閉会いたします。ありがとうございました。</p> <p>新居浜市教育委員会会議規則第54条の規定により署名する。</p> <p>委員名</p> <p>委員名</p>